

6月 新着図書のご紹介

記号	資料名	著者名	内 容
5	指がからまる脳がヨれる！ 超難解おりがみ	東京大学折紙 サークルO r i s t / 監修	古くて新しい大人のホビーとして人気を呼んでいる「おりがみ」。本誌は、東京大学のおりがみサークルO r i s t 所属の作家陣の協力のもと、作りごたえのある作例を8つ収録しました。美麗おりがみ専用用紙が8枚付いてくるので、買ってすぐに取りかかれるのも嬉しいポイント。工程数140を超える超難解おりがみ「ユニコーン」「唐傘おぼけ」を筆頭に、「ティラノサウルス」「カメレオン」など、指先と脳の限界に挑戦できる超難解おりがみの世界があなたを待っています！
B-ム	余命3000文字	村崎羯諦	「大変申し上げにくいのですが、あなたの余命はあと3000文字きっかりです」ある日、医者から文字数で余命を宣告された男に待ち受ける数奇な運命とは―?（「余命3000文字」）。「妊娠六年目にもなると色々和生活が大変でしょう」母のお腹の中で引きこもり、ちっとも産まれてこようとしない胎児が選んだまさかの選択とは―?（「出産拒否」）。「小説家になろう」発、年間純文学「文芸」ランキング第一位獲得作品の書籍化。朝読、通勤、就寝前、すき間読書を彩る作品集。泣き、笑い、そしてやってくるどんでん返し。書き下ろしを含む二十六編を収録！
9-ミ	魂手形 三島屋変調百物語 七之続	宮部みゆき	江戸は神田の袋物屋・三島屋で行われている風変わりな百物語。「語って語り捨て、聞いて聞き捨て」が原則だが、従妹のおちかから聞き手を引き継いだ富次郎は、語られた話を墨絵に描き封じ込めることで聞き捨てとしていた。美丈夫の勤番武士が語る、摩訶不思議な力であらゆる火災を制す神器の真実「火二太鼓」。馴染みの団子売りの娘が打ち明けた、一途な愛が引き起こした悲しき事件「一途の念」。木賃宿に泊まったお化けの復讐譚「魂手形」。三人の語り手の物語と、三島屋に届いた慶事の報せをきっかけに、富次郎は自らの行く末に思いを巡らせていく。
B-マ	15歳のテロリスト	松村涼哉	「すべて、吹き飛ばしてしまえ」突然の犯行予告のあとに起きた新宿駅爆破事件。容疑者は渡辺篤人。たった15歳の少年の犯行は、世間を震撼させた。少年犯罪を追う記者・安藤は、渡辺篤人を知っていた。かつて少年犯罪被害者の会で出会った孤独な少年。何が、彼を凶行に駆り立てたのか? 進展しない捜査を傍目に、安藤は、行方をくらませた少年の足取りを追う。事件の裏に隠された驚愕の真実に安藤が辿り着いたとき、15歳のテロリストの最後の闘いが始まろうとしていた。
9-ヤ	自転しながら公転する	山本文緒	結婚、仕事、親の介護、全部やらなきゃダメですか。共感と絶賛の声続々! あたかなエールが届く共感度100%小説! 答えのない問いを生きる私たちをやさしく包む物語。答えのない問いを生きる私たちをやさしく包む物語。7年ぶり、待望の長篇小説

9-ミ	ドキュメント	湊かなえ	<p>中学時代に陸上で夢を追い求めていた町田圭祐は、交通事故に遭い高校では放送部に入ることに。三年生引退後、圭祐は同期の正也や久米さんたちとテレビドキュメント部門の題材として陸上部の活動を撮影していく。するとドローン動画の中に、煙草を持って部室から出てくる親友・良太の姿が映りこんでしまう。圭祐が事件解決のため奔走すると、計画を企てた意外な人物が明らかになって…。仲間とは、伝えるとは何か。湊かなえの部活小説。</p>
9-七	白鳥とコウモリ	東野圭吾	<p>遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決—のはずだった。幸せな日々は、もう手放さなければならない。東野版『罪と罰』。</p>
9-ナ	ヒポクラテスの悔恨	中山七里	<p>斯界の権威・浦和医大法医学教室の光崎藤次郎教授がテレビ番組に出演した。日本の司法解剖の問題点を厳しく指摘し、「世の中の問題の九割はカネで解決できる」と言い放つ。翌朝、放送局のホームページに『親愛なる光崎教授殿』で始まる奇妙な書き込みが。それは、自然死に見せかけた殺人の犯行予告だった。早速、埼玉県警捜査一課の古手川刑事とともに管内の異状死体を調べることになった助教の梅野真琴は、メスを握る光崎がこれまでにない言動を見せたことに驚く。光崎は犯人を知っているのか！？やがて浮かび上がる哀しき“過ち”とは…？法医学シリーズ第四弾！</p>
B-ユ	合理的にあり得ない 上水流涼子の解明	柚月裕子	<p>上水流涼子は弁護士資格を剥奪された後、頭脳明晰な貴山を助手に探偵エージェンシーを運営。金遣いが荒くなった妻に疑念を抱く夫、賭け将棋で必勝を期すヤクザ、野球賭博絡みのトラブルe t c . . . 欲に塗れた人物たちの難題を涼子は知略と美貌を武器に解決するが。著者の魅力全開、極上痛快エンターテインメント！</p>
B-オ	幻夏	太田愛	<p>毎日が黄金に輝いていた12歳の夏、少年は川辺の流木に奇妙な印を残して忽然と姿を消した。23年後、刑事となった相馬は、少女失踪事件の現場で同じ印を発見する。相馬の胸に消えた親友の言葉が蘇る。「俺の父親、ヒトゴロシなんだ」あの夏、本当は何が起こっていたのか。今、何が起ころうとしているのか。人が犯した罪は、正しく裁かれ、正しく償われるのか？司法の信を問う傑作ミステリ。日本推理作家協会賞候補作。</p>

9-7	この本を盗む者は	深緑野分	書物の蒐集家を曾祖父に持つ高校生の深冬。父は巨大な書庫「御倉館」の管理人を務めるが、深冬は本が好きではない。ある日、御倉館から蔵書が盗まれ、深雪は残されたメッセージを目にする。“この本を盗む者は、魔術的現実主義の旗に追われる”本の呪いが発動し、街は物語の世界に姿を変えていく。泥棒を捕まえない限り元に戻らないと知った深冬は、様々な本の世界を冒険していく。やがて彼女自身にも変化が訪れて一。
9-7	お探し物は図書室まで	青山美智子	お探し物は、本ですか？仕事ですか？人生ですか？悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。『木曜日にはココアを』の著者が贈る、明日への活力が満ちていくハートウォーミング小説。
9-1	八月の銀の雪	伊与原新	不愛想で手際が悪い一。コンビニのベトナム人店員グエンが、就活連敗中の理系大学生、堀川に見せた驚きの真の姿。（『八月の銀の雪』）。子育てに自信をもてないシングルマザーが、博物館勤めの女性に聞いた深海の話。深い海の底で泳ぐ鯨に想いを馳せて…。（『海へ還る日』）。原発の下請け会社を辞め、心赴くまま一人旅をしていた辰朗は、茨城の海岸で凧揚げをする初老の男に出会う。男の父親が太平洋戦争で果たした役目とは。（『十万人の西風』）。科学の揺るぎない真実が、人知れず傷ついた心に希望の灯りをともし全5篇。
E	ノラネコグンダンおすしやさん	工藤ノリコ	大人気絵本シリーズ、第3弾！まわるおすしが気になったノラネコぐんだんが、またまたなにやらたくらんでいるようす。夜中にこっそりおみせにしのびこみ、ニャーニャー、ドッカーンと大あばれ！ 2015年11月刊。
E	いつつごうさぎのきっさてん	まつおりかこ	おみせとおうちがいっしょになったトラックで、ゆかいにたびするいつつごうさぎのおはなし。